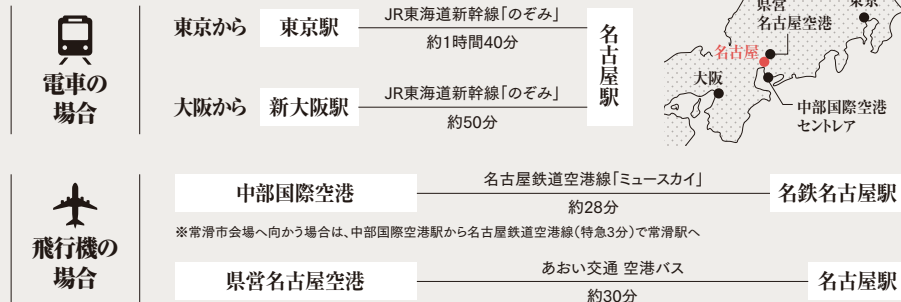


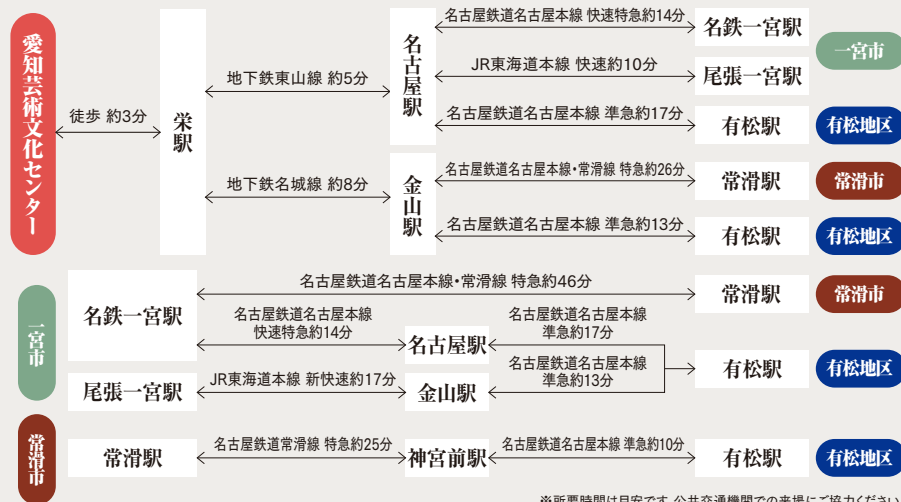
[愛知県(名古屋駅)までの主なアクセス]



[名古屋駅から各会場へのアクセス]



[各会場間の主なアクセス]



※所要時間は目安です。公共交通機関での来場にご協力ください。

STILL ALIVE

国際芸術祭

あいち2022

2022.7.30—10.10

International festival of contemporary art, performing arts and learning programs in Aichi

問合せ先

国際芸術祭「あいち」組織委員会事務局 〒461-8525 愛知県名古屋市東区東桜1-13-2 愛知芸術文化センター内
TEL: 052-971-3111 (9:00~18:00※金曜は20:00まで) FAX: 052-971-6115
E-mail: triennale@pref.aichi.lg.jp https://aichitriennale.jp/

※最新情報は公式Webサイトをご覧ください。

今、を生き抜くアートのちから
公式ガイドマップ
Official Guide Map

国際芸術祭「あいち2022」 STILL ALIVEへようこそ



芸術監督 片岡 真実

(森美術館館長、
国際美術館会議員(CIMAM)会長)
Photo: Ito Akinori

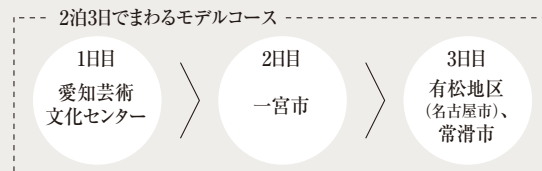
国際芸術祭「あいち2022」[STILL ALIVE—今、を生き抜くアートのちから]に、みなさんをお迎えできることを、心から嬉しく思います。

いま世界では、疫病、自然災害、内戦、戦争など、先行きの見えない時間が続いています。国際芸術祭「あいち2022」では、こうした時代をいかに生き抜くことができるのか、アートには何ができるのか、生きるとは何か、といった根源的な問いを、みなさんとともに考えたいと思っています。テーマの「STILL ALIVE」は、愛知県出身で世界的な現代アーティストとなった河原温(1932-2014)が、1970年以降、「I AM STILL ALIVE」と書かれた電報を30年間に約900通、世界各地の知人へ送った作品に着想を得ています。

本芸術祭では、この「STILL ALIVE」に世界32の国と地域から集まった100組のアーティストが応答しました。現代美術展では、愛知芸術文化センター、一宮市、常滑市、名古屋市の有松地区の4会場で、それぞれの場所の歴史や文化と対話する作品を選んでいきます。パフォーマンス・プログラムと併せ、73日間の芸術祭をすみずみまで堪能いただき、明日を生きるエネルギーをチャージしてください!

国際芸術祭「あいち2022」の楽しみ方

世界32の国と地域、五大大陸から100組のアーティストが参加する国際芸術祭「あいち2022」。4会場で展開する現代美術展では、会場ごとに推奨ルートをご用意しました! ♡から順番に巡ると、より作品のストーリーが感じられます。パフォーマンス(P20)や、ラーニング・プログラム(P21)も併せてお楽しみください。さらに、会場周辺の文化スポットに立ち寄ると、会場となるまちの魅力も知ることができます。



概要

【テーマ】STILL ALIVE 今、を生き抜くアートのちから

【会期】2022年7月30日(土)～10月10日(月・祝) [73日間]

【主な会場】愛知芸術文化センター／一宮市／常滑市／有松地区(名古屋市)

【現代美術展チケット】フリーパス: 一般3,000円、学生2,000円 / 1DAYパス: 一般1,800円、学生1,200円

※会期中、一定金額(一般1,200円、学生800円)をお支払いいただくことで、1DAYパスからフリーパスへアップグレードができます。

※アップグレードできるチケットカウンターは、♥愛知芸術文化センター10F、♥オナリス一宮、♥旧一宮市立中央看護専門学校、常滑市陶磁器会館、♥山田家住宅(旧山田薬局/有松地区)です。

公式Web 公式SNS



60アーティスト

展示場所は10:00～18:00(金曜日は20:00まで)
※入館は閉館の30分前まで、月曜休館(祝日は除く)



まずはここからスタート! 愛知芸術文化センター — P4~7

愛知の中心エリア「栄」に位置し、1か所で多くの作品を観ることができる会場です。現代美術とパフォーマンス・アーツの両分野を横断し、ラーニング・プログラムがアートと観客をつなぐ、「あいち2022」の象徴的な場所です。

【新型コロナウイルス感染症対策のお願い】

・体温が37.5度以上の方、風邪等の症状がある方は、入場をお断りする場合があります。・屋外で会話をする場合及び屋内では、マスクの着用をお願いします。・入場時などの手指消毒及び咳エチケットにご協力ください。・混雑緩和のため、入場制限を行う場合があります。

10展示場所 19アーティスト

展示場所は10:00～18:00(一宮市役所は17:15まで)
※入館は閉館の15分前まで、月曜休館(祝日は除く)

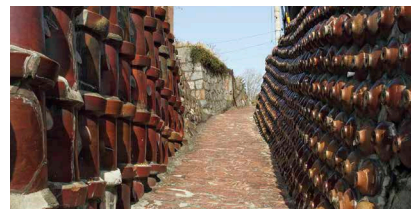


尾西エリアまで足を延ばして 一宮市 — P8~11

「真清田神社」に由来する土地であることから、「一宮駅エリア」では、祈り、病、生と死、ケア、メンタルヘルスなどにちなんだ作品が、「尾西エリア」では、のこぎり屋根の工場や県内唯一の丹下健三建築「墨会館」などで、繊維業の歴史に触れる作品が観られます。

6展示場所 12アーティスト

展示場所は10:00～17:00※入館は閉館の15分前まで、水曜休館



絵になる散歩道も見どころ 常滑市 — P12~15

平安時代末期頃から「古常滑」と呼ばれるやきもの産地で、日本六古窯の一つ。昭和初期の風情を残す「やきもの散歩道」を中心に、INAXライブミュージアムまで展示が続きます。自然の力から生まれる、土の文化に根ざした作品などを展示します。

【まちなか展示鑑賞時のお願い】

・まちなか会場は地域の方の日常生活の場でもあります。・周りの車や他の歩行者に注意してご通行ください。・周囲の迷惑になる行為はご遠慮ください。(大声で騒ぐ、私有地への立ち入り、ポイ捨てなど)・写真撮影は注意書きや係員の指示に従ってください。

12展示場所 9アーティスト

展示場所は10:00～17:00※入館は閉館の15分前まで、水曜休館



まるで浮世絵! のまち並みへ 有松地区(名古屋市) — P16~19

有松・鳴海絞りで知られる地区。世界の多様な文化圏で受け継がれてきた伝統的な手工芸の再解釈や、絞り染めの文化に応答した作品など、有松と共鳴する様々な「手から生まれた作品」が揃います。

愛知芸術文化センター

「あいち2022」の象徴的な場所

愛知県の文化拠点である会場では、芸術祭の柱である「現代美術展」
「パフォーミングアーツ」「ラーニング・プログラム」を行います。



愛知芸術文化センター

名古屋市中区東横1-13-2(展示場所はB2F、8F、10F)※「オアシス21」直結

展示場所は10:00~18:00(金曜日は20:00まで)※入館は閉館の30分前まで、月曜休館(祝日は除く)



連携事業

円頓寺商店街・円頓寺本町商店街

ミット・ジャイン(有松地区)に出展/AR011の作品が、8月中旬から円頓寺商店街・円頓寺本町商店街でも観られます！
関連イベントも開催予定。



詳しくはこちら



芸術大学連携プロジェクト

アートラボあいち

国際芸術祭「あいち」組織委員会が運営するアートセンター。会期中は連携する四芸大から選出された20代の作家による連続個展を開催。愛知という地でこれから生まれる新鮮な表現活動に注目を。

☎052-961-6633 11:00~19:00
会期中は月曜定休(祝日は開館)
8/15~19.9/5~9.9/26~30休館



MAP 展示場所ピクトグラム

- 展示場所
- トイレ
- バリアフリー対応
- AED
- インフォメーション
- 多機能トイレ
- コインロッカー
- バス停
- チケットカウンター
- 授乳室
- エレベーター
- 駐車場
- 公式グッズショップ



詳しいバリアフリー情報はこちら

推奨ルート まわり方

「現代美術展」では、コンセプチュアル・アートの源流を再訪するとともに、現代美術の文脈で語られてきた「パフォーマンス・アート」にも注目。B2F AC01の鑑賞からスタートして10Fへ。次に8F、最後はB2F AC49と、巡りましょう。コンセプチュアル・アートの重要な作家、言葉を使った作品、多様なモダニズムを再考する作品、身体が多様な意味を考える作品、移住や移動に関する作品、自然や超自然の力を感じる作品など、「STILL ALIVE」を多角的に紐解きます。

AC50a ~ AC60

パフォーミングアーツ

「あいち2022」ならではの、貴重な公演がラインナップ。愛知芸術文化センター♥他、名古屋市芸術創造センター、伏見ミリオン座も会場♥になります。

※別途チケットが必要です。

詳しくはP20→

AC22 AC43 ~ AC48

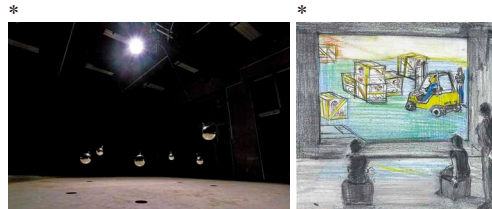
ラーニング・プログラム

8Fラーニングルーム(ギャラリー]室)、10Fプラスキューブで展示やイベントがあります(現代美術展チケットは不要)。ガイドツアーなども実施します。

詳しくはP21→

作品番号 (=現代美術展、 =パフォーミングアーツ、 =ラーニング・プログラム)

展示場所 B2F



B2F

- AC01 小野澤 峻
- AC49 縄(愛知県芸チーム initiated by 奈良美智)

左) 小野澤峻《演ずる造形》2021

右) 縄(愛知県芸チーム initiated by 奈良美智)

*は参考図版

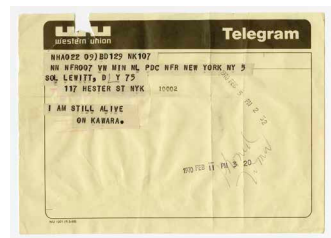
展示場所 10F

河原温の《I Am Still Alive》シリーズ **AC03** から展示は始まります。そして、河原が電報を30年間送り続けたように、日々、変化するローマン・オンダックの作品 **AC05** や、ロバート・ブリアの動く彫刻 **AC07** など、人々の振る舞いや変化のプロセスに着目した作品が続きます。



10F

- | | |
|--------------------------|----------------------------|
| AC02a マルセル・ブロータース | AC11a リタ・ボンセン・デ・レオン |
| AC03 河原 温 | AC11b リタ・ボンセン・デ・レオン |
| AC04a 奥村 雄樹 | AC11c リタ・ボンセン・デ・レオン |
| AC05 ローマン・オンダック | AC12 バプロ・ダヴィラ |
| AC04b 奥村 雄樹 | AC13 ファニー・サンン |
| AC06a 和合 亮一 | AC14 アンドレ・コマツ |
| AC07 ロバート・ブリア | AC15 カズ・オオシロ |
| AC08 ミシエック・マサンヴ | AC16 カデール・アティア |
| AC09 塩見 允枝子 | AC17 ジミー・ロベール |
| AC10a 三輪 美津子 | AC18 ホダー・アフシャール |
| | AC19 足立 智美 |
| | AC20 横野 明日香 |
| | AC21 大泉 和文 |
| | AC22 うら あやか+小山 友也 |



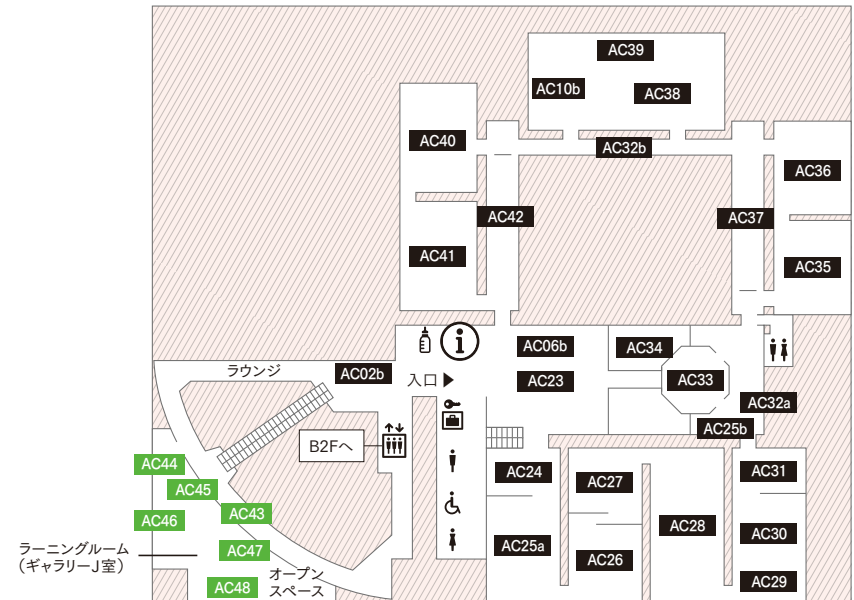
河原温
ソル・ルウィットに宛てた電報、1970年2月5日
《I Am Still Alive》(1970-2000)より
LeWitt Collection,
Chester, Connecticut, USA
© One Million Years Foundation



左) ローマン・オンダック《事象の地平面 (Event Horizon)》
2016 オールポー近代美術館蔵
Photo: Andy Keate
Courtesy of the artist and Kunsten Museum of
Modern Art Aalborg
右) 横野明日香《高速道路のある風景》2019

展示場所 8F

8Fには身体やパフォーマンスをテーマにしたバワフルな作品が並びます。月面世界を体験するVR作品 **AC41** にも要注目！
ラーニングルームでは、アーティストと一般の参加者による「愛知と世界を知るためのリサーチ」の成果が発表されます。



8F

- | | |
|---|---|
| AC02b マルセル・ブロータース | AC37 バイロン・キム |
| AC23 デイムート・シュトレーベ | AC32b クラウディア・デル・リオ |
| AC24 ケイト・クーバー | AC38 アブドゥライ・コナテ |
| AC25a 笹本 晃 | AC39 岸本 清子 |
| AC26 ディードリック・ブラッケンズ | AC10b 三輪 美津子 |
| AC27 百瀬 文 | AC40 ヤコバス・カポーン |
| AC28 リリアナ・アングロ・コレテス | AC41 ローリー・アンダーソン &
黄心健 (ホアン・シンチェン)
VR作品の鑑賞は要予約※P21へ |
| AC29 モハンマド・サーミ | AC42 渡辺 篤 (アイムヒア プロジェクト) |
| AC30 潘逸舟 (ハン・イシュ) | AC06b 和合 亮一 |
| AC31 シュエ ウッ モン (チー チョウとのコラボレーション) | AC43 真島 竜男 |
| AC25b 笹本 晃 | AC44 Åbäke & LPPL |
| AC32a クラウディア・デル・リオ | AC45 徳重 道朗 |
| AC33 小寺 良和 | AC46 井上 唯 |
| AC34 ミルク倉庫+ココナッツ | AC47 AHA!
[Archive for Human Activities/
人類の営みのためのアーカイブ] |
| AC35 荒川 修作+マドリン・ギンズ
日時限定でVR作品も出展※P21へ | AC48 狸々コレクティブ |
| AC36 メアリー・ダバラニー | |



上) 笹本晃《ランダム・メモランダム (random memo random)》2017, © Aki Sasamoto, Courtesy of Take Ninagawa, Tokyo.
中) 小寺良和《バクタン》制作年不明, Photo: 城戸保. 下) ローリー・アンダーソン & 黄心健 (ホアン・シンチェン)《トゥー・ザ・ムーン (To The Moon)》
マンチェスター・インターナショナル・フェスティバルでの展示風景, Photo: Michael Pollard.

*は参考図版

一宮市

一宮駅エリアから 尾西エリアへ

尾張国の「一宮」がこの地域の真清田神社であったことから呼び名が付いた一宮市。繊維業で栄える土地では、一宮駅エリアと尾西エリアで、見応えのある展示を展開します。

展示場所は10:00～18:00(一宮市役所は17:15まで)
※入館は閉館の15分前まで、月曜休館(祝日は除く)

連携企画事業

一宮市三岸節子記念美術館

名誉市民である三岸節子の生家である織物工場を思わせる建物が特徴。企画展「絵本原画ニャー！猫が歩く絵本の世界」を開催中。

☎0586-63-2892 9:00～17:00(入館は～16:30)
月曜定休(祝休日の場合は開館、翌日休館)、
祝休日の翌日(土・日曜の場合は開館)

🚶♿️🚰📺📖📖📖📖

連携企画事業

一宮市尾西歴史民俗資料館

おこしよく「起居」の歴史と文化を紹介する本館と、国登録文化財の「旧林家住宅」と「庭園」を公開。芸術祭と連携した企画展を開催。

☎0586-62-9711 9:00～17:00(入館・旧林家住宅見学は～16:30) 月曜定休(祝休日の場合は開館、翌日休館)、
祝休日の翌日(土・日曜の場合は開館)



🚶♿️🚰📺📖📖📖📖

連携企画事業

一宮市博物館

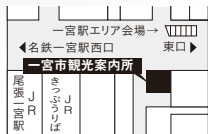
一宮市の歴史を知ることができる博物館。8月14日(日)まで、企画展「国登録文化財 葛利毛織工業工場とのこぎり屋根」を開催。

☎0586-46-3215 9:30～17:00(入館は～16:30) 月曜定休(祝休日の場合は開館、翌日休館)、祝休日の翌日(土・日曜の場合は開館)名古屋鉄道名古屋本線「妙興寺駅」南口より徒歩約7分

🚶♿️🚰📺📖📖📖📖

① インフォメーション

一宮駅構内
一宮市観光案内所
一宮市栄3-1-2
(尾張一宮駅前ビル1F)



🚶♿️🚰📺📖📖📖📖

一宮駅から徒歩 約5分
♥️1 オリナス一宮
一宮市本町2-4-34

🚶♿️🚰📺📖📖📖📖

一宮駅から徒歩 約12分
♥️4 旧一宮市立中央看護専門学校
一宮市松降1-9-21

🚶♿️🚰📺📖📖📖📖

一宮市会場MAP

←名鉄バスのルートです

一宮市会場は広いので、時間に余裕をもってまわるのがおすすめです。



一宮駅エリア⇄尾西エリアの移動は 名鉄バスが便利

一宮駅バスターミナル2番のりば 尾西エリア方面時刻表

	時	分				
平日	9		06	16	31	46
	10		01	06	16	31
	11 13		01	16	31	46
	12		01	06	16	46
	14		01	06	16	36
	15		06	16	31	46
16		01	06	16	31	46
土日祝	9	11 13	01	16	31	46
	10	12	01	06	16	46
	14		01	06	16	31
	15		01	16	21	31
	16		01	06	16	36

赤色:②起(郷北)行き 緑色:②蓮池行き 青色:②西中野行き

※♥️国島株式会社、♥️のこぎり二、♥️尾西生涯学習センター墨会館へは上記全てのバスがご利用できます。

※三岸節子記念美術館、尾西歴史民俗資料館へは②起(郷北)行きをご利用ください。

1 オリナス一宮

IC01 奈良 美智

旧名古屋銀行一宮支店として建てられた歴史ある建物。慈愛と祈りを感じさせる奈良美智の作品が皆さまを迎えます。



🚶♿️🚰📺📖📖📖📖



奈良美智《Fountain of Life》2001/2014
「奈良美智 for better or worse」豊田市美術館、2017

©Yoshitomo Nara Photo: Mie Morimoto

2 6

屋外展示も楽しめる

世界的アーティスト、バリー・マッギー IC02a IC02b の作品が観られるのは2か所(屋外)。一宮市に滞在し、完成させた作品です。



バリー・マッギー リボーンアート・フェスティバル 2019(宮城県)の展示風景
Photo: Nori Ushio © Barry McGee; Courtesy of the artist, Perrotin, and Reborn Art Festival

立ち寄りスポット

真清田神社

創建から2650年と伝えられ、尾張国の一宮として人々から篤い信仰を集めている神社。

☎0586-73-5196



2 以降の展示場所の詳細はP10-11

*は参考図版

推奨ルート
まわり方

駅から真清田神社の後方にある展示場所へ続く一宮駅エリアでは、折り、病、生と死、ケア、メンタルヘルスなどを考える作品を徒歩で鑑賞しましょう。展示場所♥で心にしみる奈良美智の作品を鑑賞。♥♥をまわり、真清田神社の参道である本町商店街を通り抜けて、一宮市会場で最も展示作品数の多い♥と♥♥へ。その後、商店街を南下し、尾西エリアの足がかりとなる♥へ。尾西エリアにある♥から♥へはバス(P8・9)で移動。繊維業の歴史を感じる作品などが観られます。

1 オリナス一宮 (詳細はP9)

IC01 奈良 美智 ① □ □ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

2 つむぎロード (公衆トイレ南側壁面)

IC02a バリー・マッギー【屋外】

オリナス一宮(P9)に隣接する公衆トイレの壁面がバリー・マッギーの手によって大変身。

♪ ♪ ♪ ♪

3 一宮市役所 10:00~17:15

IC03 真田 岳彦

真田が県内7か所の博物館・美術館でワークショップを行い、多くの参加者として作り上げた巨大な樹木。羊毛で出来ており、繊維のまちにふさわしいものです。

※土日祝は2F以上へ立ち入りできません。

♪ ♪ ♪ ♪ ♪

4 旧一宮市立中央看護専門学校

閉校した看護学校に、生のエネルギーに満ちた作品を数多く展示します。

① □ □ ♪ ♪ ♪ ※一部非対応

5F IC04 近藤 亜樹

IC05 小杉 大介

4F IC06 西瓜姉妹(ウォーターメロン・シスターズ)

IC07 升山 和明

IC08 ケイリン・ウイスキー

3F IC09 ローター・バウムガルテン

IC10 ジャッキー・カルティ

2F IC11 許家維(シェウ・ジャウエイ)

VR作品の鑑賞は要予約※P21へ

IC12a 塩田 千春

IC13 石黒 健一

1F IC14 ニヤカロ・マレケ

5 旧一宮市スケート場

IC15 アンネ・イムホフ

今、世界から最も注目されているアーティストのひとり、アンネ・イムホフの日本初展示。展示場所は閉鎖したスケートリンク。見逃せない展示です。

7 豊島記念資料館

IC16 遠藤 薫

♪ ♪ ※1Fのみ

6 大宮公園

IC02b バリー・マッギー

【屋外】
バリー・マッギー独自の小屋が公園に現れます。

一宮ゆかりの織物の器具や機械を多数収蔵する資料館。ここに、羊と羊毛の文化、歴史が星座のように広がります。



尾西エリアA(バス利用がおすすめ)



8 国島株式会社

IC17 曹斐(ツァオ・フェイ)

SF調の映像作品を、空間ごと使って展示します。展示場所は、尾州の老舗毛織物メーカーの元工場。映像内の不思議な世界観とも、響き合います。

♪ ♪ ♪ ♪ ♪

9 のこぎり二

IC12b 塩田 千春

自然光を効率良く取り入れられる“のこぎり屋根”の旧毛織物工場。工場に残る機械や糸巻きの芯などを一宮市の毛糸と融合させ、この地の記憶を蘇らせます。

□ ♪ ※一部のみ ♪



*塩田千春「不確かな旅」2016/2019 個展「魂がふるえる」森美術館、東京
Photo: Sunhi Mang, Courtesy of Mori Art Museum
©JASPAR, Tokyo, 2021 and Chiharu Shiota

尾西エリアB(バス利用がおすすめ)



10 尾西生涯学習センター墨会館

IC18 レオノール・アントゥネス

IC19 迎 英里子 イベント予定※P21へ

世界的な建築家・丹下健三が設計した愛知県内唯一の建築作品。端正なモダンリズム建築と呼応するような展示は、建築ファンも必見です。



*は参考図版

※会場近隣の駐車場は台数に限りがあります。
公共交通機関での来場にご協力ください。

常滑市

風情ある「やきもの散歩道」 を中心に

中部国際空港からもアクセス便利な会場では、大地や自然の力を感じる作品などを「やきもの散歩道」に沿って巡り、INAXライブミュージアムへ。

展示場所は10:00~17:00※入館は閉館の15分前まで、水曜休館

① インフォメーション

常滑駅から徒歩 約6分
常滑市陶磁器会館

常滑市栄町3-8

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ※土日祝のみ有料

常滑駅からすぐ

常滑市観光プラザ

常滑市鯉江本町5-168-2
(名鉄常滑駅高架下)

① ② ③

INAXライブミュージアムへはバスをご利用ください。

● 巡回バス(無料/土日祝限定/常滑市運営)

便数	常滑駅	常滑市陶磁器会館	とこなめ陶の森	INAXライブミュージアム	常滑駅
1	9:45	9:55	10:05	10:15	10:25
2	10:35	10:45	10:55	11:05	11:15
3	11:25	11:35	11:45	11:55	12:05
4	13:05	13:15	13:25	13:35	13:45
5	13:55	14:05	14:15	14:25	14:35
6	14:55	15:05	15:15	15:25	15:35
7	15:55	16:05	16:15	16:25	16:35
8	16:45	16:55	17:05	17:15	17:25

● 知多バス(有料)

名鉄常滑駅バスターミナル1番のりば発
(知多半田駅行もしくは日福大行)

	時										分	
平日	9	10	11	12	13	14					15	
	15											15 45
	16											45
土日祝	9	10	11	12	13	14	15					15
	16											45

時刻などは変更になる場合があります。

最新の情報は常滑市Webサイトからご確認ください。

※2022年6月22日現在の情報となります。 ※とこなめ陶の森へは「INAXライブミュージアム」下車、徒歩約10分。



常滑駅(東口)
徒歩 約6分

① 常滑市陶磁器会館
徒歩 約4分

② ③ ④ ⑤ ⑥
徒歩 約18分

⑦
徒歩 約3分

バス停「陶磁器会館」
巡回バス 約20分
(とこなめ陶の森経由)

バス停「常滑駅」
知多バス 約5分

バス停「INAXライブミュージアム前」
徒歩 約2分

⑧
徒歩 約7分

バス停「常滑駅」
巡回バス 約20分
(とこなめ陶の森経由)

⑨
徒歩 約2分

※巡回バス(土日祝運行、常滑市運営)、知多バス(1時間に約1本)を利用されない場合は、⑧...⑨で徒歩約20分になります。
※鑑賞時間を除く



6 連携企画事業 INAXライブミュージアム

TK12 鯉江 良二

展示場所は土管を焼いた大正時代の窯と建物、煙突を保存公開する「窯のある広場・資料館」2F。(国登録有形文化財・近代化産業遺産)土とやきもの魅力を伝える文化施設「INAXライブミュージアム」は、「世界のタイル博物館」など6館から成り、光るどろだんごづくりやタイルアートなど体験教室も開催。

☎0569-34-8282 10:00~17:00(入館は~16:30)
水曜定休(祝休日の場合は閉館)

① ② ③ ④ ⑤ ※階段昇降機 ⑥ ⑦ ⑧

① から ⑤ の展示場所の詳細はP14-15



鯉江良二 チェルノブイリ・シリーズ
1989-1990 愛知県陶磁美術館蔵

連携企画事業

とこなめ陶の森

2021年10月に展示リニューアルした資料館、日本のモダニズム建築のパイオニア・堀口捨己建築による陶芸研究所、やきものづくりの人材を育成する研修工房の3つが一体となった施設。「あいち2022」会期中は、堀口捨己や常滑の装飾タイルにまつわる企画展を開催。

☎0569-34-5290
9:00~17:00 月曜定休(祝休日の場合は閉館、翌日休館)

① ② ③



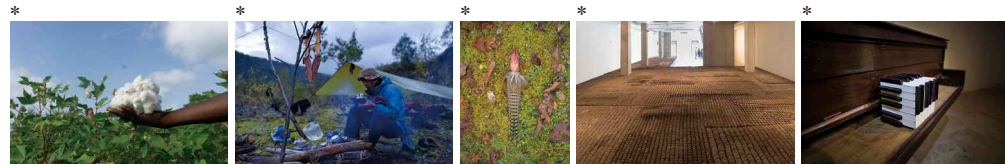
資料館

陶芸研究所

① 旧丸利陶管で展示するアーティスト

1 | 2 | 3 | 4 | 5

1. ティエリー・ウッス(真っ白な金塊)「イタリリアム・ウィンド(均衡の風)」プロジェクト, 2021, Courtesy of the artist. 2. 服部文祥(2016年北海道増毛山塊徳富川)2016, Photo: 亀田正人. 3. 石川竜一(雉の背と尾 北海道)2018「いのちのうちがわ」より, Courtesy of the artist. 4. デルシー・モレロス(大地(Enie)-ウイト族の言葉で-)2018, Photo: Ernesto Monsalve, Courtesy of the artist. 5. グレンダ・レオン(コンクリート・ミュージック(Música concreta))2015, 「Centro de Desarrollo de las Artes Visuales」の展示風景, 第12回ハバナ・ビエンナーレ, 2015, Courtesy of Estudio Glenda León.



*は参考図版

推奨ルート
まわり方

多くの作家や職人が住む「やきもの散歩道」のルートに沿って、展示場所があります。①②の後は散歩道から外れ、③へ。散歩道に戻り④⑤を観たら、バス(P13)で⑥に向かしましょう。大地の恵み、火、水、空気といった自然の力から生まれる陶芸や、「土」の文化に根ざした表現、また、常滑の製陶産業の歴史からインスパイアされた作品が多数展示されます。

やきもの散歩道では5か所で展示

1 旧丸利陶管

- TK01 デルシー・モレロス TK04 服部 文祥+石川 竜一
- TK02 ティエリー・ウッス TK05 シアスター・ゲイツ
- TK03 グレンダ・レオン パフォーマンスを開催※P21へ

1970年代頃まで大きな土管を大量生産していた工場跡地。敷地内にある複数の建物を大胆に使ったインスタレーションなどを行います。



※一部のみ



シアスター・ゲイツ
《アフロ・イケバナ》2019
© Theaster Gates
Photo: Theo Christelis
Image courtesy of White Cube

2 廻船問屋 瀧田家

※会期中のみ10:00~17:00

- TK06a TK06b トゥアン・アンドリュウ・グエン
- TK07 ニーカウ・ヘンディン

江戸から明治にかけて廻船業を営んでいた瀧田家の住宅。難民や航海といった、海と移動に関する作品を展示。市指定文化財。



※一部のみ



ニーカウ・ヘンディン
《十三夜にうかぶ牡羊座β星の新月》
(Mutuwhenua. Te Ngahurumātoru o Ruahanui.) [部分] 2020

3 常々 (つねづね)

- TK08 田村 友一郎

製陶所跡地を利用したギャラリーカフェ。愛知県の陶製人形「ノベルティ」を主題にした作品を展示。



*



田村友一郎《The Spider's Threads/蜘蛛の糸》2018 Courtesy of the artist

4 旧青木製陶所

- TK09 黒田 大スケ
- TK10 フロレンシア・サディール

窯がそのままの状態に残る製陶所跡地。常滑の歴史や陶にまつわる作品を展示。



※一部のみ



黒田大スケ
《ドゲザのためのプラクティス》2020

5 旧急須店舗・旧鮮魚店

- TK11 尾花 賢一

時代の移り変わりにつれ用途が変容していった建物。とある人物の個人史を扱います。



※一部のみ



尾花賢一《上野山コスモロジー》2021
Photo: 上野剛宏

やきもの散歩道エリアMAP

【歩き方のポイント】

は傾斜が強いのでご注意ください
交差点番号①~⑫に沿って歩くのがおすすめです



*は参考図版

有松地区 (名古屋市)

町並み保存地区をぐるりと巡る

有松・鳴海絞りの伝統が継承され、江戸と京都をつないだ東海道沿いの町並み保存地区。伝統的な日本家屋などが展示場所となります。

屋外の一部を除く展示場所はすべて10:00~17:00※入館は閉館の15分前まで、水曜休館

インフォメーション

有松駅から徒歩 約3分
1 山田家住宅(旧山田薬局)
 名古屋市緑区有松1811



ミット・ジャインの作品が有松を彩る

カラフルなれん状の絵画が家々の軒先に吊るされ、東海道沿いの有松地区会場全体を彩ります。浮世絵にも描かれ、日本遺産にも登録されているまち並みと一緒に楽しみください。

ミット・ジャイン《People's Wall》2019 Photo: Jim Thompson Foundation Courtesy of the artist and Jim Thompson Foundation

立ち寄りスポット

有松天満社

御祭神・菅原道真公が祀られている神社。毎年10月に行われる山車まつりは市の無形文化財。本堂までの階段に立ち並ぶ“のぼり”は、有松・鳴海絞りが施されています。

☎052-621-0111 (有松・鳴海絞会館)



連携企画事業

KONMASAビル

有松出身の現代アーティストKONMASAによる、伝統×現代アートがテーマのギャラリーカフェ。7月29日(金)~8月9日(火)は河原温、8月11日(木・祝)~10月10日(月・祝)は早川嘉英の新作展示を実施。

☎052-825-3477
 11:00~18:30(ギャラリーの入館は~18:00)
 水曜定休(8/3は営業)



有松地区(名古屋市) 会場MAP

東海道沿いは車が多く通りますので十分ご注意ください。展示場所のトイレは数が限られていますので、あらかじめご計画を!



立ち寄りスポット

有松山車会館

有松にある山車3輛(布袋車、唐子車、神功皇后車)を毎年交代で展示し、まつり文化を紹介しています。

☎052-621-0111 (有松・鳴海絞会館)
 10:00~16:00
 土・日曜、祝休日のみ開館
 (平日は予約のみ)



立ち寄りスポット

有松・鳴海絞会館

70~100種類ある有松・鳴海絞。伝統工芸士による絞り実演や資料展示をご覧いただけます。

☎052-621-0111 9:30~17:00
 (実演は週末のみ、~16:30) 無休



*は参考図版

立ち寄り/まちガイド

絞りはっぴ姿の案内人「有松あないびとの会」

有松のことを知り尽くした“有松あないびと”が土日祝にまちをガイド。普段は見ることのできない穴場まで、解説付きで散策することができます。(参加無料)



集合場所/有松・鳴海絞会館

開催時間/11:00~、12:00~、13:00~、14:00~(各回50分)

※各回先着7名 ※「あいち2022」のガイドではありません。

立ち寄りスポット

駅周辺で“有松らしさ”を辿る

名鉄「有松駅」周辺には、様々な素材に“絞り”を施したオブジェなどが散りばめられています。



伝統的な日本家屋の建築空間を 中心に屋内外12か所で展示



推奨ルート
まわり方

有松・鳴海絞りで知られる会場は、インフォメーションでもある♥が起点。東海道沿いに♥まで観たら、踏切を渡って♥へ。駅方面へ戻り、再び東海道沿いの♥から♥へ。世界の多様な文化圏で受け継がれてきた伝統的な手工芸の再解釈や、歴史的なまちなみ、絞り染めの文化に回答した作品など、有松と共鳴する様々な“手から生まれた作品”を通して、「STILL ALIVE」を感じてみませんか。

1 山田家住宅 (旧山田薬局)

AR01a ミト・ジヤイン[屋外]

芸術祭期間中はグッズが購入できるショップも併設。江戸から戦前の絞り時代、戦後から平成期の薬局時代など、各時代の歴史を感じられます。

① 色 ♿

2 竹田家住宅・竹田家茶室 裁松庵

AR02 プリンツ・ゴラーム

AR03 ガブリエル・オロスコ

東海道・有松を代表する建物のひとつ。絞り開祖・竹田庄九郎の旧宅の茶室には、ガブリエル・オロスコの作品 AR03 が展示されます。

※竹田嘉兵衛商店の営業上のご都合によりプリンツ・ゴラームの作品の一部が観られない場合があります。あらかじめご了承ください。

♿



ガブリエル・オロスコ(Roto Shaku 26) 2015
Photo: Cathy Carver Courtesy of the artist and Marian Goodman Gallery

3 川村家住宅蔵

AR04 タニヤ・ルキン・リンクレイター

アラスカの先住民族にルーツを持つアーティストの手により、先住民に伝わる品々が、有松の土蔵で静かに息を吹き返します。



タニヤ・ルキン・リンクレイター(たぐさんの心から生まれる増幅)2019 Courtesy of the artist and Catriona Jeffries

4 岡家住宅

AR01b ミト・ジヤイン[屋外]

AR05 ユキ・キハラ

AR06 AKI INOMATA

一棟の建物としては有松最大規模で、見所も多い岡家住宅。サモアの伝統的な織物と日本の振袖を融合させた作品 AR05 や、職人による絞り染めの技術と虫の生態を融合させた作品 AR06 が、建物と共鳴します。

♿ ※一部のみ



AKI INOMATA《彼女に布をわたしてみる》2021 Courtesy of Maho Kubota Gallery

5 ゲストハウス MADO

AR01c ミト・ジヤイン[屋外]

古民家を改装した有松唯一の宿泊施設。昔ながらの趣を感じる格子窓の部屋や磨りガラス窓の部屋などがあります。

♿

6 安藤家住宅

AR01d ミト・ジヤイン[屋外]

幕末に創業し、現在は絞卸売業を営む安藤来助商店の家屋。階高は3m近くあり、町屋の高さの変遷を示す代表的な遺構を臨めます。

♿



7 株式会社張正

AR07 イワニ・スケース

明治30年創業。一度は途絶えた無数の水玉模様を規則正しく並んだ「豆絞り」を今もつくり続ける老舗の染め屋に、約1000個のガラス玉が吊られます。その中を通り抜けながら、傷ついた土地と人々の記憶に思いを馳せてみましょう。



♿ イワニ・スケース(霧箱(Cloud Chamber))【部分】2020 展示風景:タラワ美術館(家州)
Photo: Andrew Curtis Images courtesy of the artist and THIS IS NO FANTASY

8 中濱家住宅

AR01e ミト・ジヤイン[屋外]

国登録有形文化財に指定された明治時代の建造物。一つひとつ丁寧に手作りで個性豊かな有松絞りの商品を販売しています。

♿

9 有松・鳴海絞会館

AR01f ミト・ジヤイン[屋外]

絞りの歴史や技術がわかる資料が展示され、土・日曜は熟練の絞り手による実演を観ることができます。ハンカチや手拭いを染める絞り教室も予約制で実施。

♿ ♿ ♿ ♿ ♿

10 碧海信用金庫有松支店

AR01g ミト・ジヤイン[屋外]

昭和25年創業の安城市を本店とする地域金融機関。有松の歴史的なまちなみに調和するデザインです。

♿

11 旧加藤呉服店

AR08 イー・イラン AR09 宮田 明日鹿

宝暦年間(1751~64年)以来の絞問屋である「亀屋」の遺構を現在に残す貴重な建物。長いリボン状の作品 AR08 は、人々が集うための敷物がモチーフ。また、「有松手芸部」AR09 が、毎週木曜日に開催されます。

♿ ※一部のみ



宮田明日鹿「こんにちわ! 港まち手芸部です。Vol.4」2021 Photo: 三浦和也
Courtesy of 港まちづくり協議会

12 名古屋有松郵便局

AR01h ミト・ジヤイン[屋外]

東海道沿いの展示場所で一番南東に位置する郵便局。まち並みに溶け込む瓦屋根の建物がフォトジェニックな郵便局です。

♿

※ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 の[屋外]は屋外(外観)展示のみ。建物内に作品展示はありません。 *は参考図版

パフォーミングアーツ

国内外の先鋭的な演劇、ダンス、音楽など様々な舞台芸術作品を、愛知県芸術劇場を中心とした会場にて上演します。2演目セット券やペア割チケットなどもあります。

» 詳しくはこちら

<https://aichitriennale.jp/tickets/pa.html>



アーティスト名	公演名	公演日時	チケット料金(当日+500円)	会場			
トラジャル・ハレル	AC50a 『シスター あるいは 彼が体を埋めた - Sister or He Buried the Body』	7月30日(土) 13:00 7月31日(日) 18:00	【一般】1,500円 【25歳以下】1,000円 【2演目セット券】3,000円※1	愛知県芸術劇場 小ホール(B1F)			
	AC50b 『ダンサー・オブ・ザ・イヤール』	7月30日(土) 17:00 7月31日(日) 13:00	【一般】2,000円 【25歳以下】1,500円 【2演目セット券】3,000円※1				
ステイヴ・ライヒ	AC51 『ステイヴ・ライヒ〜スペシャル・コンサート』	7月30日(土) 19:00 7月31日(日) 15:00	【一般】4,500円 【25歳以下】3,000円	名古屋市芸術創造センター			
バック・トゥ・バック・シアター	AC52a 『ODDLANDS』(映画の上映)	7月30日(土) 11:00、12:00、13:00、14:00、15:00、16:00、17:00(7回上映)	・現代美術展チケットで入場可 ・要事前予約	愛知県芸術劇場 大リハーサル室(B2F)			
塩見 允枝子	AC53a 塩見 允枝子パフォーマンス作品『〜音と詞と行為の時空〜』「詞と概念を演奏する」	8月6日(土) 10:30 A 8月6日(土) 12:00 B	【一般】2,000円 【25歳以下】1,500円 【2演目セット券】3,000円※1	愛知県芸術劇場 大リハーサル室(B2F)			
	AC53b 塩見 允枝子パフォーマンス作品『〜音と詞と行為の時空〜』「ピアノ×パフォーマンス」	8月6日(土) 15:00 A 8月6日(土) 16:30 B					
	足立 智美	AC54 『音響詩ソロパフォーマンス』			8月7日(日) 14:00 8月7日(日) 18:00	【一般】2,000円 【25歳以下】1,500円	愛知県芸術劇場 大リハーサル室(B2F)
	ジョン・ケージ	AC55 『ユーロペラ3&4』			8月13日(土) 17:00 8月14日(日) 15:00	【一般】3,800円 【25歳以下】2,500円	愛知県芸術劇場 小ホール(B1F)
中村 善	AC56 『ジゼル』	9月17日(土) 18:30 9月18日(日) 15:00 9月19日(月・祝) 15:00	【一般】2,500円 【25歳以下】1,500円	愛知県芸術劇場 小ホール(B1F)			
今井 智景	AC57 『シネドキズム3 by music, photography and visual art』	9月30日(金) 19:30 10月1日(土) 14:00	【一般】2,500円 【25歳以下】1,500円	愛知県芸術劇場 小ホール(B1F)			
ラビア・ムルエ	AC58 『表象なんかこわくない』	10月2日(日) 17:00 10月4日(火) 19:00	【一般】3,000円 【25歳以下】2,000円	愛知県芸術劇場 小ホール(B1F)			
アビチャップン・ウィーラセタクン	AC59 『太陽との対話(VR)』	10月4日(火)~ 10月10日(月・祝)	【一般】3,000円 【25歳以下】2,000円	愛知県芸術劇場 大リハーサル室(B2F)			
百瀬 文	AC60 『クロローラー』	10月6日(木)~ 10月10日(月・祝)	【一般】2,000円 【25歳以下】1,500円	愛知県芸術劇場 小ホール(B1F)			
バック・トゥ・バック・シアター	AC52b 『ODDLANDS』/『SHADOW』(映画2作品の上映)	10月8日(土) 17:30 10月8日(土) 19:30 10月9日(日) 17:30 10月10日(月・祝) 11:30	1,500円 (前売り・当日ともに)	伏見ミリアン座			

※1 同一アーティストの別演目の組み合わせのみ可。当日券は対象外となります。
※当日券を含む最新情報は公式Webサイトをご確認ください。

現代美術展チケットで観られるパフォーマンスなど

紹介しているパフォーマンス・VR・アクティベーションは、「現代美術展」のチケットでご覧いただけます。実施時間や予約方法などの詳細は公式Webサイトへ。

» 詳しくはこちら

<https://aichitriennale.jp/event/index.html>



笹本 見

パフォーマンス

7月30日(土) 11:00~11:30頃
31日(日) 13:00~13:30頃
愛知芸術文化センター8F
予約不要(先着順)

和合 亮一

パフォーマンス

7月30日(土) 14:00
愛知芸術文化センター10F
7月30日(土) 16:00
愛知芸術文化センター8F

ローリー・アンダーソン& 黄心健(ホアン・シンチェン)

映像インスタレーション+VR

7月30日(土)~
10月10日(月・祝)
愛知芸術文化センター8F
VRは要予約

荒川修作+ マドリン・ギンズ

VR

9月3日(土)・4日(日)・
17日(土)・18日(日)
愛知芸術文化センター
ペDESTリアンデッキ
要予約

許家維(シュウ・ジャウエイ)

VR

7月30日(土)~
10月10日(月・祝)
旧一宮市立中央看護専門学校
VRは要予約

迎 英里子

パフォーマンス

7月31日(日)・10月9日(日)
各日 16:00
尾西生涯学習センター
墨会館
予約不要(先着順)

グレンダ・レオン

パフォーマンス (出演:野村誠)

7月30日(土) 9:30
7月31日(日) 9:30/17:00
旧丸陶管(常滑市)B棟2F
要予約

シアスター・ゲイツ

アクティベーション

7月30日(土)~
10月10日(月・祝)
旧丸陶管(常滑市)

ラーニング・プログラム

「アートは一部の愛好家のためのものではなく、すべての人がそれぞれのやり方で楽しみ享受するもの」を基本理念とし、訪れた人たちがコミュニティの一員として参加する喜びを感じられるような5つのプログラムを展開しています。これらのプログラムは会期中、様々な形で体験できます。

» 詳しくはこちら

<https://aichitriennale.jp/learning/index.html>



ラーニングルーム

ラーニング・プログラムの拠点となるのが、愛知芸術文化センター8FギャラリーJ室「ラーニングルーム」です。アーティストと公募で集まったメンバーが協働して行ってきた「愛知と世界を知るためのリサーチ」の成果展示や、そこから派生したワークショップ、トークなどのイベントプログラム「アートテキヤ2022」を行います。

ガイドツアー

アーティスト、キュレーター、ボランティアが案内するガイドツアー、赤ちゃんとそのご家族、視覚や聴覚に障がいのある方、日本語以外を母語とする方を対象としたツアーなどを実施します。様々な視点からの作品解説や対話型鑑賞を通じて、作品との多様な出会いをしてみませんか。

レクチャー

会期前より「芸術祭」を多角的な視点から捉え直すレクチャーを実施しています。会期中はアーティストやキュレーター、キュレトリアルアドバイザーによるレクチャーやディスカッションを対面やオンラインで行います。過去のレクチャーは公式Webサイトで公開中です。

感染症のパンデミック 100年後 2020からの数年は「集団ヒステリーによるパニックの連鎖が全てを流し尽くす大津波 起きた年と語られると私は考えている
絶望が燃やすツインビル テロリズムの9.11 誇らしく築いた理想と社会がゼーンぶ砂の城で あっちも こっちも
膨らんだ欲望の泡が吹き飛んだバブル崩壊 音を立てて崩れていく

100年に一度の危機はいつたいいくつあるのだろう その中でも 圧倒的無力な私達が出ることは 繋いでいくことだけ
100個あるのなら 毎年の日常 いまだに 続いている
私がかっているだけでも10年に一度は起きているから いまだに 生きている
少なくとも 10個はあるんだね

かべえきんさん 検索
<https://kabekin.nagoya>
名古屋市中区錦三丁目14番28号北側壁面

壁絵錦三

先進性の追求 × プロ志向の学び

nuas
名古屋学芸大学

メディア造形学部
映像メディア学科 / デザイン学科 / ファッション造形学科

わたしたちは「あいち2022」を応援しています

助成



協賛



シルバースponsor



ブロンズスponsor

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 / 愛知環状鉄道株式会社 / 株式会社愛知銀行 / 愛知県行政書士会 / 一般社団法人愛知県建設業協会 / 一般社団法人愛知県浄化槽協会 / 公益社団法人愛知県私立幼稚園連盟 / 一般社団法人愛知県鍼灸マッサージ師会 / 公益社団法人愛知建築士会 / 一般社団法人愛知県土木研究会 / 愛知県農業土木研究会 / 愛知県美術館友の会 / 愛知県舗装技術研究会 / 一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会 / 朝日電気工業株式会社 / いちい信用金庫 / 株式会社伊藤建築設計事務所 / LVMH モエ ヘネシー・ルイ ヴィトン・ジャパン株式会社 / OKB大垣共立銀行 / 大林組名古屋林友会 / 春日井司法書士事務所 / 株式会社カブコン / 壁絵錦三 / 株式会社キャリアネット / 興和株式会社 / 後正産業株式会社 / 関谷醸造株式会社 / セクダム株式会社 / 第一生命保険株式会社 / 知多半島ケーブルネットワーク株式会社 / 知多メディアネットワーク株式会社 / 株式会社東海理化 / 東明工業株式会社 / 豊島株式会社 / 鳥開総本家 / 名古屋学芸大学 メディア造形学部 映像メディア学科 / 名古屋市教職員福利厚生会 / 名古屋樹脂工業株式会社 / 名古屋商工会議所 / 名古屋ファッション専門学校 / 株式会社日建設計 / 日本空調システム株式会社 / ハイビックス株式会社 / 尾西信用金庫 / 福玉精穀倉庫株式会社 / ホーユー株式会社 / 松下英勝税理士事務所 / ミクスネットワーク株式会社 / 三井住友海上火災保険株式会社 / 名港海運株式会社 / モリリン株式会社

協力

愛知県立芸術大学 / Arakawa+Gins Tokyo office / INAXライブミュージアム / 株式会社オルタナティブ・マシン / 株式会社起点 / 京都芸術センター / 京都芸術大学 / Goodman Gallery / kurimanzutto gallery / ケンジタキギャラリー / 有限会社絞染色 久野染工場 / 第38回有松絞りまつり実行委員会 / タカ・イシイギャラリー / Take Ninagawa / デルタ電子株式会社 / とこなめ焼協同組合 / 名古屋芸術大学 / Bula'Bula Art Center / 南医療生活協同組合 / 森美術館 / mont-bell / One Million Years Foundation

会場提供

